

令和2年度 第1回

水戸市内原市民センター運営審議会

日 時 令和2年7月1日(水)
午後3時00分から
場 所 内原市民センター第1会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 報告事項

- ①令和元年度内原市民センター利用状況について
- ②令和2年度定期講座開設状況について

(2) 協議事項

- ①令和2年度内原市民センター運営方針及び重点目標(案)について
- ②令和2年度事業計画(案)について

(3) その他

4 閉 会

水戸市内原市民センター運営審議会委員名簿

(任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日)

職	ふりがな 委員の氏名	選出区分	期数 及び 年数	団体等名及び役職名	備考
1 委員	おおくぼ あさゆき 大久保 朝幸	市民活動団体	1 期	内原地区自治連合会国校区自治会長	
2 委員	いいだ ゆか 飯田 結香	市民活動団体	1 期	内原地区自治連合会会長	
3 委員	くぼた くにお 久保田 罔男	市民活動団体	1 期	内原地区自警団グリーンパトロール隊長	
4 委員	つぼい はるえ 坪井 春江	学識経験者	1 期	水戸市社会福祉協議会内原支部長	
5 委員	いわき あつこ 岩木 厚子	社会教育関係者	1 期	市民センター講座講師	
6 委員	すずき みのる 鈴木 稔	学校教育関係者	1 期	水戸市立内原小学校校長	

(1) 報告事項

① 令和元年度 内原市民センター利用状況について

1 団体別利用状況

	市民センター		社教団体		市		県		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	11	274	91	1,060	10	218	4	88	51	483	167	2,123
5月	76	807	39	1,035	16	671	1	23	61	457	193	2,993
6月	82	936	43	637	9	113	1	20	70	510	205	2,216
7月	98	1,347	32	568	15	447	-	-	79	740	224	3,102
8月	73	829	24	341	8	182	1	5	50	415	156	1,772
9月	92	1,215	38	647	12	361	1	14	82	796	225	3,033
10月	96	1,012	46	412	6	162	2	25	73	632	223	2,243
11月	97	2,032	26	451	7	153	-	-	83	810	213	3,446
12月	82	1,035	26	442	13	302	1	23	63	597	185	2,399
1月	77	931	23	501	8	183	2	8	72	729	182	2,352
2月	85	917	45	504	17	1,189	3	56	74	473	224	3,139
3月	0	0	4	86	0	0	0	0	1	4	5	90
合計	869	11,335	437	6,684	121	3,981	16	262	759	6,646	2,202	28,908
前年度	410	5,628	1,216	13,064	92	2,829	2	180	1,125	13,736	2,845	35,437

2 室別利用状況

	ホール		和室		会議室		調理室		ロビー		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	42	967	21	166	100	963	4	27	0	0	167	2,123
5月	37	1,406	30	214	116	1,250	10	123	0	0	193	2,993
6月	38	686	28	201	131	1,255	8	74	0	8	205	2,224
7月	45	1,335	37	294	129	1,319	13	154	0	0	224	3,102
8月	32	670	24	188	94	844	6	70	0	8	156	1,780
9月	50	1,423	34	270	133	1,263	8	77	0	0	225	3,033
10月	39	746	29	226	139	1,144	16	127	0	0	223	2,243
11月	42	1,922	27	223	135	1,215	9	86	0	0	213	3,446
12月	37	992	34	287	105	1,006	9	114	0	0	185	2,399
1月	38	931	24	176	111	1,133	9	112	0	3	182	2,355
2月	34	1,482	42	378	138	1,168	10	111	0	0	224	3,139
3月	1	40	0	0	4	50	0	0	0	0	5	90
合計	435	12,600	330	2,623	1,335	12,610	102	1,075	0	19	2,202	28,927
前年度	491	12,473	483	4,261	1,730	17,067	141	1,636	0	0	2,845	35,437

3 利用人員累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	2,123	2,993	2,224	3,102	1,780	3,033	2,243	3,446	2,399	2,355	3,139	90	28,927
館外			643	330	191		105	116	38	321	202		1,946
合計	2,123	2,993	2,867	3,432	1,971	3,033	2,348	3,562	2,437	2,676	3,341	90	30,873

※ 前年度利用人員累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	3,107	2,843	3,107	3,028	2,217	3,146	3,343	2,396	2,231	2,536	3,908	3,575	35,437
館外													0
合計	3,107	2,843	3,107	3,028	2,217	3,146	3,343	2,396	2,231	2,536	3,908	3,575	35,437

②令和2年度 定期講座開設状況について

教室 ～初心者の方対象～

※4・8月は休講になる講座もあります。また、開催日が祝日や地域行事等により変更となる場合もあります。

教室名	開催日 (毎月)	時間	年会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
楽しいウクレレ	第1・3(月)	10:30～12:00	5,000円	2名	軍司 史代	6/1	13名
子ども絵画 (小学生対象)	第2・4(土)	10:00～11:30	なし	10名	佐々木弥生	—	中止
アンデスの風 ケーナ	第1・3(水)	10:00～11:30	3,500円	15名	中崎 恵幸	—	中止
スポーツ吹矢	第2・4(金)	13:30～15:30	6,000円	15名	大越 康子	—	中止
古文書入門	第4(土)	15:00～16:30	3,000円	20名	吉田 俊純	—	中止

クラブ

～自主運営・初心者も可～

※開校日未定クラブは市民センター利用制限による

クラブ名	開催日 (毎月)	時間	年会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
ウクレレ	第1・3(月)	13:00～14:30	12,000円	7名	軍司 史代	6/1	11
ピラティス	第1・3(月)	13:30～14:30	12,000円	8名	佐藤 仁美	6/1	15
料理	第2(月)	9:30～12:30	12,000円	4名	佐藤 光恵	未定	19
古典	第1(木)	13:30～16:00	なし	5名	講師なし	6/4	11
書道A	第1・3(火)	13:30～15:00	12,000円	2名	綿引のぶ子	6/2	12
太極拳	第1・2・3・ 3(火)	13:30～15:00	8,800円	2名	猿谷 裕子	6/2	31
絵画	第1・2・3・ 4(火)	13:00～17:00	24,000円	5名	清水みどり	6/2	11
囲碁	第2・4(火)	9:00～15:00	1,000円	5名	講師なし	6/23	17
英会話	第2・4(水)	19:00～21:00	10,000円	8名	村上 敏夫	6/24	9
ヨガA	第1・3(火)	10:00～11:30	3,500円	10名	浅野 るみ子	6/16	21
詩吟	第2・4(水)	13:00～15:00	なし	6名	講師なし	7/8	5
書道B	第1・2・3・ 4(水)	19:30～21:00	18,000円	8名	加藤 栄一	6/3	12

クラブ名	開催日 (毎月)	時間	年会費	募集 人員	講師名	開講日	受講者数
洋裁	第2・4(木)	9:00～12:00	16,000円	1名	岩木 厚子	6/11	14
絵手紙	第2・4(木)	9:30～12:00	なし	5名	講師なし	6/11	8
塗り絵	第2・4(水)	10:00～12:00	10,000円	1名	岩淵 幸子	6/25	13
陶芸	第2・4(木)	19:00～21:30	10,000円	2名	三田 聡 山田 幸子	6/11	14
折り紙	第1(金)	9:30～12:00	2,000円	2名	講師なし	7/3	15
写真	第3(木)	13:00～14:30	1,000円	8名	中村 貞行	6/18	7
ヨガB	第2・4(水)	10:00～11:30	3,500円	2名	浅野 るみ子	6/10	42
ヨガC	第1・2・3・ 4(金)	13:30～15:30	15,000円	3名	浅野 るみ子	7/3	13
ヨガD	第1・2・3・ 4(金)	19:30～21:20	18,000円	5名	浅野 るみ子	7/3	18
ピースアーク セサリー	第3(土)	10:00～12:00	7,700円	3名	山口 とも子	6/20	10
アート・ フラワー	第2(金) 第4(土)	13:30～15:30	12,000円	3名	桑名 真佐子	6/12	11
将棋	第2・4 (火)	9:00～15:00	200円	5名	講師なし	6/23	11
リフォーム	第2・4 (土)	13:00～16:00	20,000円	2名	岩木 厚子	6/13	14
マジック	第2・4 (土)	14:00～16:00	12,000円	5名	鯉淵 健治	6/13	11
男の料理	9・11・1・3 月第3(日)	9:30～13:30	3,000円	2名	佐藤 光恵	未定	12

(2) 協議事項

①令和2年度内原市民センター運営方針及び重点目標（案）

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住民よいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等に合わせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、家庭教育学級を開催するほか、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネット

ワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

家庭・地域・学校が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団での交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

② 令和2年度 事業計画（案）について

（1）事業計画（案）

- （ア） 地域コミュニティ活動の支援
内原地区自治連合会, 社協内原支部, 高齢者クラブ等の各地域組織の活動を支援するとともに, 市民センターとの共催事業である寿大学, 女性セミナーを始め各種講座等を連携・協力して開催することにより, 地域コミュニティ活動の促進に努める。
- （イ） 生涯学習活動の推進
- 定期講座の開催
教室・クラブを開催する。なを, 併せて新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら活動するものとする。
 - 女性教養講座
移動学習を含め実施可能な場合は開催を検討する。
 - 家庭教育学級
①内原認定子ども園での家庭教育学級
親子のふれあいを深め, 家庭での教育力向上のため, 保護者・園児を対象として実施可能な場合は開催を検討する。
 - ②内原小学校での家庭教育学級
「親子のふれあいやコミュニケーションを通して子ども達の豊かな人間性を育み保護者間の交流を深める」をテーマに実施可能な場合は開催を検討する
 - ③内原中学校での家庭教育学級
地域協働学校の開催による重複, また, 例年保護者の参加が少ない現状から学校側と再度協議検討した結果, 新型コロナウイルス感染症拡大防止を含め, 今年度は実施しないことにするものとする。
- 子ども向け講座
児童・保護者を対象に, 可能な場合は開催を検討する。
- 一般教養講座
今後, 実施時期, 内容を詰めながら検討していく。
- 内原寿大学
高齢者がより楽しく, より充実した生き方を目指すとともに, 社会参加と地域づくりに寄与することを目的として実施可能な場合は開催を検討する。
- 芸能発表会・文化展
・芸能発表会, 文化展については, 新型コロナウイルスの感染症拡大防止対策により, 今年度は中止する。